



第56回宮崎県統計グラフコンクール



身のまわりの出来事や興味のある事をテーマに、統計グラフを作ってみませんか？
統計グラフを作ると、新たな発見ができるかも！

- 1 テーマを決める**
興味があることや、人に伝えたいことなどをテーマにしよう！
- 2 調べる**
・アンケートや観察をする
・本やインターネットなどで調べる
- 3 調べた結果を整理する**
アンケートの結果をまとめたり、調べた結果を表などに整理しよう！
- 4 結果をもとにグラフを作る**
・グラフは内容に適したものを使おう！
(棒グラフ・円グラフ・折れ線グラフなど)
・表題を書く
・誰にアンケートしたのか、何の資料を利用したのかを書く
・目盛は「0」から書く
・単位を書く
- 5 グラフを使って分かったことを書く**
グラフを使って新たに分かったことや、感想などをまとめよう！

① 人工中絶の実態とアフターピルの利用

人工中絶とは、人工的に、胎児及びその付属物を母体外に排出すること人工中絶ができる時期は妊娠22週未満
日本産婦人科協会「人工中絶の実態」

「人工中絶を選択した理由」

平成24年度～令和3年度の人工中絶実施率の宮崎と全国の比較
単位：15歳以上59歳未満の女性総人口1000人に対する年
令和3年度の上位7府県と宮崎県の比較
宮崎県以外の先順み数字はR1の順位

緊急避妊薬
アフターピルに注目
日本では、医師による処方
検査では、医師の処方なしに購入可能

アフターピルの認知について
アフターピルの認知度(全国)

アフターピルの認知度(日南高校)

現在、宮崎だけでなく全国で中絶せざるを得ない人がいる。中には、アフターピルの存在を知っていれば、中絶を避けることもできた人いるかもしれない。アフターピルは避妊を避せる作用があり、避妊を避ける役割であるため、予定外妊娠を防ぐことができる。そのため、今後はアフターピルを世の中に浸透させ、身近なものにすることで人工中絶実施率を全国レベルで下げることができると考えられる。

出典 1 日本産婦人科協会「人工中絶の実態」<https://www.jog.or.jp/rep2012/JAPANESE/teigen/teigen.htm#7>
2 産科医療連携 宮崎県「宮崎県の人口動態について」https://www.pref.miyazaki.lg.jp/documents/462177621_20230411150904-1.pdf
3 人口動態調査 国勢調査「3.人工中絶の実態に関する調査」
4 産科医療連携「1000人に聞いた！アフターピルの認知度」<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/0000000098.000068228.html>
5 産科医療連携「1000人に聞いた！アフターピルの認知度」
6 産科医療連携「1000人に聞いた！アフターピルの認知度」

第71回統計グラフ全国コンクール パソコン統計グラフの部 入選
第55回宮崎県統計グラフコンクール パソコン統計グラフの部 知事賞
宮浦 琉伊さん・阿部 龍斗さん (宮崎県立日南高等学校)の作品

応募上の注意点

(1) 応募上の注意点

- ゆるキャラや五輪マークなど第三者が作成したイラストや写真を使用しないでください。
- 自分で調査や観察を行った場合は、その記録を添付して提出してください。
- 自分の調査・観察ではなく、外から資料を得た場合は、資料の出所をグラフ作品に明記し、その資料を添付して提出してください。
- 統計資料を使用した場合は、いつの時点の資料かを明記してください。
- 資料の数値等と作品のグラフ表示(数値等)を一致させてください。
- グラフの目盛り、単位の取り方、文字・数字は正しく記載してください。
- 小中学生の作品で、グラフ部分をパソコンで作成したものは、第5部に応募してください。

(2) 応募作品の規格等

- 規 格 仕上げ寸法B2版(72.8cm×51.5cm)とします。
- 紙質・色彩 紙質・色彩は自由ですが、裏面の板張り(パネル仕上げ)、表面のセロハンカバーは認めません。
- 応募作品数 1人の応募作品数は制限しませんが、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。
- 合作の人数 1作品について、5人以内とします。

学校への「出前授業」や、「親子統計グラフ教室」も行います！



詳しくは、県庁ホームページにて「宮崎県統計グラフコンクール実施要領」をご覧ください。 [宮崎県 統計グラフコンクール](#)